

男子用帶止 文庫10-8031-7

智信品課目



聲、此書、明の世に堂轉付、東子、因端、止、堂、
 暇、後、日、と、陰、と、月、と、事、り、以、偏、に、以、解、結、思、
 の、堂、以、を、事、す、と、事、を、事、す、と、信、は、た、り、一、心、
 と、事、り、中、の、一、心、を、感、成、見、と、事、り、一、聲、に、た、の、心、
 夢、何、お、う、と、事、り、此、の、心、實、に、感、謝、を、傳、へ、と、事、り、
 目、と、種、の、心、品、を、授、て、送、り、之、を、あ、る、事、り、と、事、り、
 一、層、結、付、と、事、り、送、り、暇、を、事、り、何、と、種、の、心、信、に、結、
 十、五、分、成、重、れ、と、事、り、と、事、り、と、事、り、

赤銅四分一銀分
鐵金銀象眼
薛繪付

名種。本侯裏銀
名種。白
名種。丁凡三
名種。

西僧と屋個を併し其の錢より金と國とを其他
金銀物等を以て需と應に

江意謝言

以使用の爲に
 上師の方
 模範の裏面方
 圓の如く上

摸福財裏面方揚之

河東の瀧を村上物産館より巨五郎の上り川舟
より解とす



山同物同屋
帶止
名古屋中木廣何
木鋪
村工
庄造
新

